

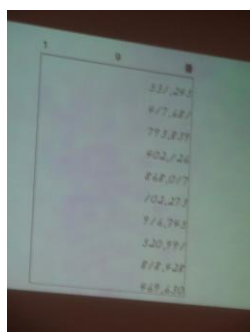
さかくら杯珠算競技会

大阪市福島区福島区民ホール

2019年3月17日(日曜日)



難波珠算学院が所属する坂倉速算会の「さかくら杯珠算競技大会」に今年は13名の子ども達が参加してくれました。2月の上級検定終了後から練習しはじめて 普段練習しない読み上げ算・掲示数暗算・伝票算に挑戦し、他の教室の子ども達と算盤技術を競いあいました。さかくら杯珠算競技会は 学生(中・高)の部 小学生一部(5・6年) 小学生二部(4年生以下)の3つに分かれています。かけ算 わり算 見とり暗算 見取り算 伝票算の合計得点を競う総合競技で小学

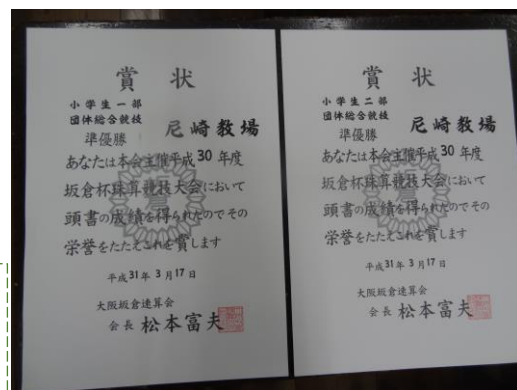


生1部は 3級 2部は4級程度の問題をします。500点満点を取る子も多いので同点決勝問題も全員3分で行い 順位をきめます。午前中は総合競技と種目別競技の読みあげ算をしお弁当を食べたあと午後からは今年3年ぶりに会場が阪神野



田駅から徒歩5分の福島区民ホールでしたので舞台のスクリーンを使って掲示数暗算もしました。総合競技と種目別の読み上げ算・掲示数暗算とも個人賞がありますので 自分の珠算・暗算能力を試すことができます。そして 優勝1人 準優勝1人 (同点の場合は複数人) 次いで参加人数によって 2等 3等までの数名の入賞が決まります。今年は 団体総合で1部 2部とも団体に準優勝し 楯とカップをいただきました。個人総合では準優勝した人が二人 種目別の読み上げ算で 優勝 準優勝 掲示数暗算で優勝して 立派な楯をいただいた子もいました。1部 2部とも 総合・種目別競技で2等・3等をいただき入賞した人も多くいました。初めて参加の子ども達もいましたが みんな真剣に自分の力を出した後は一緒にお弁当を食べたりして競技会を楽しみました。賞状の準備の間に 参加者全員で特別競技をグループ別でみんなで協力して数字を数えて暗算で合計するという算盤競技会ならではの楽しいゲームをし 表彰式では 賞状や沢山の景品をいただき楽しい一日になったようです。来年も多くの子供たちに参加して欲しいです。

教室にもどって競技会を最後に算盤を卒業する6年生を3人を送る会もして競技会参加を楽しみました



優良生徒表彰

小学5・6年で算盤1級または暗算1級を獲得 小学4年以下で算盤2級または暗算2級獲得 中学生で準初段以上獲得している生徒に贈られます。競技会に参加しなかった人には教室で渡されます



準優勝楯